オンライン
スタディツアー
～海外編～

性的搾取の最前線
～フィリピンから学ぶ新たな人身取引～

2021年 7 月 17 日(土) 14:30～16:30

参加費
無料

総合司会：大西英玄（WCRP日本委員会人身取引防止タスクフォースメンバー、音羽山清水寺）（敬称略）

時間	プログラム内容 ※変更になる可能性があります
14:30	開会　挨拶：宍野史生（WCRP日本委員会人身取引防止タスクフォース責任者、扶桑教管長）
	本学習会の目的と概要
	人身取引被害者を保護・支援する施設の訪問
	被害者の声
	関係者へインタビュー
	質疑応答　※全て同時通訳あり
16:30	閉会　挨拶：リリアン・シソン（WCRPフィリピン委員会事務総長、聖トマス大学元学部長）

ILOの2016年の報告によると、世界では4000万人以上の人が人身取引の被害を受けており、性的搾取は全体の約６割を占めています。売春の強要だけでなく、強制結婚、ポルノグラフィーの強要、インターネットチャットを用いて身体を目当てに金を稼ぐケースなど性的搾取の形態も新しく、一瞬で世界に拡散されるなど国境を越えた犯罪として各国が協力して対応する必要がある問題です。特にアジアではとても深刻です。
WCRP日本委員会では、2020年4月より、諸宗教の視点からこの問題を予防し、取り組むためのタスクフォースチームを発足させ、これまで性的な労働や強制労働など人身取引の重要な問題について、専門家の知見から学びました。
今回のスタディツアーでは、WCRPフィリピン委員会との共催で現地で活動を行う支援団体「International Justice Mission」の協力を得て、性的搾取の現状を学び、今後の具体的な行動を検討していきます。

参加登録用QRコード

URL又はQRコードよりZoomへの登録をお願い致します。
https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZwod-mopzMjGdE9ez2WKpvyoImQYqncAmuE

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会　吉田、人見、橋本
〒166-0012 東京都杉並区和田2-7-1普門メディアセンター 3F
TEL: 03 3384 2337　FAX: 03 3383 7993 /E mail: rfpj-info@wcrp.or.jp

50 Religions for Peace